

令和５年度職域保健に対する歯科保健普及啓発事業業務委託（概算契約）に係る  
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

令和５年度職域保健に対する歯科保健普及啓発事業業務委託（概算契約）

契約期間 令和５年８月１日から令和６年３月31日まで

2 選定した委託予定事業者

一般社団法人 大阪府歯科医師会

3 公募期間

令和５年６月９日から令和５年７月７日

4 学識経験者等の意見を聴取する選定委員による審査の結果

(１) 選定委員名簿（敬称略）

| 委員氏名  | 役職等                         |
|-------|-----------------------------|
| 村上 伸也 | 大阪大学大学院歯学研究科 口腔分子免疫制御学講座 教授 |
| 土居 貴士 | 大阪歯科大学 口腔衛生学講座 准教授          |
| 濱元 一美 | 関西女子短期大学 歯科衛生学科 教授          |

(２) 選定会議の開催日

① 令和５年５月31日・６月５日（選定基準等の決定）（個別聴取）

② 令和５年７月13日（企画提案内容の審査）

(３) 審査基準

| 審査項目     | 審査内容                                                    | 配点   |
|----------|---------------------------------------------------------|------|
| ③ 基本的事項  | ア 事業の目的に合致した内容であるか。                                     | 25点  |
| ② 企画提案内容 | イ 啓発事業の実施方法が具体的に示され、内容は効果的で適切であるか。                      | 15点  |
|          | ウ 開催にあたり、質問や相談の時間を設けるなど、参加者が一方的に受講するだけにならないように工夫されているか。 | 15点  |
|          | エ 事業対象者への周知方法は効果的で適切であるか。                               | 15点  |
|          | オ 事業対象者からの参加申込の受付方法は適切であるか。                             | 15点  |
|          | カ 事業参加前と参加後の歯科保健意識の変化についての検証方法は適切であるか。                  | 15点  |
| 合 計      |                                                         | 100点 |

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

- ・一般財団法人 日本口腔保健協会
- ・一般社団法人 大阪府歯科医師会
- ・公益財団法人 ライオン歯科衛生研究所
- ・デンタルサポート株式会社

全4者

5 審査の結果（選定委員の評価点の合計点）

| 審査項目     | 審査内容                                                    | 採点   |      |      |      |
|----------|---------------------------------------------------------|------|------|------|------|
|          |                                                         | A事業者 | B事業者 | C事業者 | D事業者 |
| ① 基本的事項  | ア 事業の目的に合致した内容であるか。                                     | 65点  | 60点  | 75点  | 65点  |
| ② 企画提案内容 | イ 啓発事業の実施方法が具体的に示され、内容は効果的で適切であるか。                      | 30点  | 36点  | 45点  | 39点  |
|          | ウ 開催にあたり、質問や相談の時間を設けるなど、参加者が一方的に受講するだけにならないように工夫されているか。 | 33点  | 30点  | 36点  | 36点  |
|          | エ 事業対象者への周知方法は効果的で適切であるか。                               | 30点  | 30点  | 39点  | 36点  |
|          | オ 事業対象者からの参加申込の受付方法は適切であるか。                             | 36点  | 27点  | 45点  | 39点  |
|          | カ 事業参加前と参加後の歯科保健意識の変化についての検証方法は適切であるか。                  | 36点  | 30点  | 42点  | 33点  |
| 合 計      |                                                         | 230点 | 213点 | 282点 | 248点 |